

兵庫の治山・林道と森林整備

やまなみ

題字/会長 谷 公一



100万都市を守る六甲治山ダム (神戸市灘区六甲山町北六甲 (極楽茶屋))

第55号
令和6年1月発行

● 令和6年 知事新春メッセージ「兵庫の新たなステージへ」	2
● 年頭挨拶「令和6年の新春を迎えて」	3
● 国への要望・陳情活動～「兵庫県合同要望会」、「森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会」、及び「2023治山・林道のつどい」の参加～	4-5
● 工事コンクール表彰、治山功労者表彰の受賞、おめでとうございます！	6
● 第57回近畿・中国・四国地区治山林道研究発表会及び第58回林道研究発表会	7
● 令和5年8月台風第7号による山地・林道施設の被害について	8-9
● ローネット・ロックボルト併用工法研究会「令和5年度 斜面对策工法の新しい考え方(耐震を含む)」講演会	10-11
● 地域の「防災訓練」と土石流模型実験装置等による普及啓発活動	12
● 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センターにて「六甲山の災害展」を開催しました！	13
● 森づくり普及啓発全県イベント「ひょうご里山フェスタ2023」を姫路市で開催	14
● 「県立三木山森林公園30周年記念イベント」を開催	15
● 「六甲山の治山の歴史を訪ねる」ツアーの開催	16
● 紅葉の瀨川・氷ノ山林道(瀨川工区)で自然観察ウォーキングを実施	17
● ～森林土木OJTシリーズ～ 8. 治山事業の計画(6) 山腹工事の計画と施工(3)	18-19
● ニホンジカの食害による自然環境の変化(18) シンジュの分布拡大とシンジュキノカワガの大発生	20-21
● ～林学職場の風景～ 朝来農林振興事務所・農林水産部林務課木材利用班	22-23
● 協会だより	24

○通常総会及び工事コンクール等表彰式の実施

8月30日、当協会の令和5年度通常総会が神戸市中央区兵庫県農業共済会館において行われました。

総会に先立ち工事コンクール等表彰式も行われ、治山工事8社、林道工事1社、治山功労者1者が表彰され、そのうち治山と林道の優秀2社を中央協会コンクールに推薦しました。

中央協会審査の結果等は、本文p6です。

○日本治山治水協会創立85周年記念功労者表彰

当協会元常務理事の中野一郎氏と同太田高正氏がそれぞれ受賞し9月13日、日本治山治水協会総会において表彰されました。詳しくは本文p6です。

○令和5年発生林道災害の査定資料の作成



写真 宮神山田線カルバート合流部

当協会は、5月豪雨で被災した石ヶ谷線（宍粟市）と8月台風7号で被災した宮神山田線（香美町）の災害査定に係る測量・設計・積算及び資料作成業務を受託しました。どちらも規模が大きく、ドローンレーザー測量が利用されました。

○土石流模型実験装置による普及啓発活動が活発化

土石流模型実験装置による防災・減災に関する普及活動は、大規模イベントだけでなく市町主催の防災訓練においても好評です。実演をご検討ください。対応させていただきます。詳しくは本文p12です。

○林道ウォークがサンTVで放映

林道ウォークによる森林・林業に関する普及活動の状況が11月、サンTVで放映されました。本文p17のQRコードからYouTubeでご覧になれます。

○谷会長を中心に治山・森林合同要望会を実施

11月16日、令和6年度の予算確保のため、兵庫県治山・森林合同要望会（当協会及びひょうご森林林業協同組合連合会の合同主催）を実施しました。詳しくは本文p4～5です。

○治山林道事業の令和6年度予算の概要（速報）

12月22日閣議決定した令和6年度予算の骨格は、治山と森林整備（林道含む）に1877億円、11月29日に成立した5年度補正745億円と合すると国の目標としていた2600億円を6年連続突破する見込です。

表紙の森（100万都市を守る六甲治山ダム）

表紙の写真は、令和5年（2023）12月に新たに完成した治山ダム2基です。当該地は、昭和43年（1968）と昭和44年（1969）施工の谷止工2基が何れも満砂となり、渓床には不安定な状態で転石や土砂が堆積し、加えて上流に新生崩壊が発生したことから、既設谷止工2基の間に治山ダム2基の新設を計画しました。

新生崩壊地は、平成30年（2018）7月豪雨により六甲山地の頂上部の準平原から急崖に変化する遷急線において発生したもので、現地踏査及びボーリング調査の結果から、単なる表層崩壊ではなく、深層のスベリ面が想定される地すべり性の崩壊と考えられました。崩壊の拡大を抑制するため、現在、深度25mに至る集水井を施工中（主要地方道 明石神戸宝塚線」の北側）です。今後、崩壊斜面の拡大と隣接する未崩壊斜面の崩壊防止をさらに図るため、山腹工事を施工する計画です。完成した治山ダム2基の概要は次のとおりです。

○場所：神戸市灘区六甲山町北六甲（極楽茶屋）

○No.1谷止工（鋼製中詰土砂）：L=29.6m、H=7.0m、b=4.3m、V=29.3t（鋼材重量）、上下流勾配：直

○No.2谷止工（コンクリート）：L=49.5m、H=12.5m、V=2,177m³、b=3.0m、上下流勾配：2分

（六甲治山事務所 林一郎）



写真 治山ダムの上流に発生した崩壊

令和6年元旦に発生した能登半島地震は突然お正月気分を吹き飛ばしました。兵庫県は2日、石川県に支援ニーズ調査の先遣隊を派遣する等、広域支援を先導されています。安全で安心な社会の実現を改めて祈りたいです。

昨年国内各地では自然災害、世界では戦争勃発により多くの犠牲を強いられました。パンデミック抑制のため、消毒、マスク等の公衆衛生の習慣を残存させながらワクチン対策を進めたように、防災や不戦の実現のため、わがこととして取り組む社会であってほしいです。

当協会の土石流装置による模型実験は防災・減災行動の有効な普及啓発方法です。幅広い年齢層の方々が参加する市町防災訓練にも呼んで頂き、今後ともより適切な解説を心がけてまいります。

今回は台風災害の課題と研究発表やRR研究会の地道な取組の報告があり、また六甲災害展、里山フェス、三木山30周年、六甲山ツアー、林道ウォークとイベントが盛り山でした。職場風景は若手を見守り、業務の魅力語る愛すべき上司達、OJTは法切工の重要性、シカ害は自然の変化に気付く大切さが印象的です。執筆者の皆さま、有難うございました。（Y.O）

やまなみ

第55号 令和6年1月発行
編集責任者 太田雄一郎



一般社団法人 兵庫県治山林道協会
神戸市中央区北長狭通5丁目5-18 兵庫県林業会館3階
TEL(078)371-0210 FAX(078)371-6632
印刷所/ウニスガ印刷株式会社

HP 兵庫県治山林道協会